

3年生6月進研マーク模試見直し

松江北高英語科

第1問

自分で声に出して覚える努力をしてきましたか？ が問われる

「出る単語は決まっている！」ならば…どうする？

A 発音問題 今回出題された12語の発音問題のうち、「発音・アクセント問題の攻略法」のリストに載っているのが10語！10/12 = 予想的中率83%！ このうち★印のついた頻出重要語が7語ある。対策としては、頻出の発音理解と、頻出語の確認がカギ！狙われる発音の綴りは限られる！勉強しただけの取れる問題だ。「母音」1題と「子音」が2題の出題。

- 問1 《頻出》綴り-oo-の発音。blood だけが[a]。他は全部[u:]。-oo-をアと発音するのは、blood と flood だけ（「血の洪水」と覚える）。
- 問2 《頻出》綴り-th の発音。smooth だけが[D]。日本語につられて「スムーズ」としない。他は全て[θ]。子音で最も出題されるのは【1位】ch、【2位】th、【3位】ghの順。
- 問3 綴り-g-の発音。④ signature だけがgを発音している。他は全部黙字。

B アクセント問題

今回出題された16個の単語中、12個が「攻略法」のリストに載っている単語であった。なんと12/16 = 予想的中率75%！であった。そのうち★印の語が5語。まさに「狙われる単語は決まっている！」のだ。基本的ルール理解と頻出語の確認がカギ！ジェーン先生のCDをフル活用せよ！

- 問1 advance, describe, refer は全てアクセントは後。suffer だけが前。「F21 F12の法則」（ffはアクセント前、fはアクセント後ろ）
 - 問2 exercise, hesitate, register は全てアクセントは前。familiar だけが真ん中。-ate は2つ前を強く読む。
 - 問3 magician, museum, prohibit は全てアクセントは真ん中。passenger だけが最初。「ヤンヤンヤスヤントヤリテエの法則」（-ion, -ian, -ious, -ient, -ial, -ity は1つ前が強い）
 - 問4 interesting, ordinary, temporary は全てアクセントは前。scientific だけが真ん中。「イクイクルール」（-ic は1つ前が強い）
- ★ food, mood, smooth, designer, magician, museum は「カタカナ語」の出題で注意が必要！引っかかるな
※実は総合点の高い人はここで必ず高得点を取っている。キチンと勉強した人の単語力と総合点には強いリンクがあるのだ。

「知識」と「理解」のバランスをとって勉強していますか？ が問われる

第2問

知らないモノは解けません！割り切れ！スピーディに！
～確実にして引き出しに入れた量がモノを言う！最後の最後まで粘れ！

- A 第2問題Aの出来が総合得点の「バロメーター」となっている。近年は語彙・語法の出題への移行傾向あり！演習量がモノを言う世界。ただ2014年度は文法問題に回帰。今回の問題は簡単なものばかり。
- 問1 《基本》「副詞節ルール」の問題。未来のことでも現在形 see を使う。
 - 問2 《基本》「3人のうち誰も～ない」は none of...。neither は2人に使う。
 - 問3 what ~ do with...?で「…をどうする」熟語。
 - 問4 「そんなわけで～」は that's why ~ cf. that's because ~と意味を区別せよ
 - 問5 仮定法でifを使わない倒置の形。If I had known you were going to the concert last night = Had I known you were going to the concert last night
 - 問6 「～を切らしている」run out of ~は頻出の熟語だ。
 - 問7 「空高く」は fly high。highly は抽象的に使う。(例)「高く評価する」

新傾向問題 ※ () が2つになった

- 問8 much work (数えられない名詞) what to do 「何をしたらよいか」
- 問9 in charge of ~ 「～を責任を持って」 is being transferred 「転勤させられようとしている」
- 問10 such ~ that 「あまり～なので」 watch the planet disappear の知覚動詞構文。

B 「直後(または直前)のセリフに注目すればすぐ分かる」でしたね。文脈を逆算せよ！

この種の会話文問題には、①文脈型、②「決まり文句」型、③文法型 の3つがある。今回は全て「文脈型」。意味がきちんと取れないとはずしてしまう問題。前後をしっかりと読め！

- 問1 《盲点》「わかりました。じゃあまた別の機会に」と答えるためには、その前に断っていなければいけない。②と③が候補だが、②は「アーサーの家で食事をする」と言っている。その前に「特に何も予定はない」と言っていることと矛盾する。したがって正解は③。うっかりすると②を選んでしまう。注意！
- 問2 「必要な物のリストをくれ」と言っている。その前には「クッキーを焼きたい」と言っているので①「食料品店(grocery store)に寄ってくれる」が正解。grocery storeを知らなければできない問題。
- 問3 「彼女を8時15分に迎えに行く」と答えるためにはその前に「送って欲しい」と依頼しないとけない。①「娘を幼稚園に送ってくれませんか」が正解。

C 「小さくつないで大きくまとめる！」 8つのセットを意識せよ！

いいか、語整序はまぐれで合うことは絶対ないのだ！

例年は1~2問難しいものが入る。今回は問2、問3が難しい。あまり深入りして時間をロスしないように。「8つのセット」と「熟語」がカギを握る。苦手な人はひたすら問題数をこなして慣れよ。考え方を記す。2014年度から会話文での出題となった。新傾向

- 問1 「友達がいな」 has no friends はできる。その後「一緒に遊ぶための」 to play with を後置修飾でつけられるかどうかポイント。play with friends の friends が前に出た。
→ has no friends to play with
- 問2 《難》「何とか～する」はmanage to V 問題はtalk + 人 + out of ~ 「説得して人に～することをやめさせる」という熟語表現を知っているかどうか、ポイント。talk her out of itとなる。
→ to talk her out of it ※反対はtalk + 人 + into ~
- 問3 《難》「～したい」はwould like to V 「それらを自宅に配達してもらおう」 have them delivered を見抜くのがポイント。このような第5文型は語整序問題に頻出。
→ I'd like to have them delivered

ここまでをサクサクとやって後半に時間を温存！

ここから読解問題 じっくりと！

第3問

段落内部をキチンと読み取れますか？

理詰めで読もう！語彙力・速読力が重要

A 本文中に必ずその説明あり！それが見つけられるか？ ★次の部分がヒントに！

- 下線部が 段落冒頭 → 解答の根拠は段落の最後が中心
- 下線部が 段落中央 → 解答の根拠は下線部後、段落の最後が中心
- 下線部が 段落末 → 解答の根拠は下線部の直前が中心



問1 下線部が中央にあるから、鉄則に従って直後、最後をしてみる。すると「毎日同じ顔、同じ場所」「何も変わったことは起こらず、次の冒険が待ち遠しい。それも早く」と言っているので、③ ordinary (ありふれた) を選ぶ。

問2 下線部が最後にあるから、鉄則に従って直前を見る。「退屈なスーツとネクタイよりももうちょっと流行を追ったものを着るべきだ」と言っているので、①「あなたの役割にふさわしい格好をする」を選ぶ。

B **論点のズレている**一文を指摘する**新傾向問題**である。2014年度より。内容には**一貫性**がなければならない。4つの中から**趣旨の違うもの**を1つ見つけよ！

問1 「不眠とその影響」を述べた文章。②の「睡眠の2種類」は全く関係がない。

問2 「他の習慣を理解することの大切さ」を述べた文章。③「温泉はいい保養の地だ」は明らかに関係がない。

問3 《やや難》「耳鳴りとその対処法」について述べた文章。④「飛行機内でストレッチをしたり、歩き回ることが血流を改善する」は耳鳴りとは無関係。③の chewing gum makes...から④の後の people suggest chewing gum...と続いていることに気づけば③を正解とするようなことは起こらない。

C **注目すべきは最初と最後** 間に**根拠**が示される **言い換えの選択肢を探せ!**

㊦ 問題文の日本語で書かれた説明(「住民が集まって公共住宅の建設用地について話している」)は、これから読む文章の大きなヒントになるので必ず読むこと！そして発言の**最初と最後**をチェックするのだ。<主題文→支持文→まとめの文>という段落内構成を確認せよ！**逆接**の後には**重要なポイント**が来る: ③2 But... ③3 but,... ③4 But...

③2 I think the only option is the parking lot by the beach./ The site should be large enough for that.これが主張。駐車場こそ公共住宅を建てるのに最高だ、と言っている。④が正解。

③3 but I'm opposed to the idea of turning the parking lot into housing./ So, it would ruin the landscape.景色をぶちこわすので反対だ、が主張。①が正解。

③4 《難》How about buying the site of the former sugar factory on the east end of town./ We should look into the possibility of purchasing the land from the company.が主張。正解の根拠は実は冒頭の But the state requires that all cities and towns of more than 10000 residents provide some sort of public housing.と州が求めているものを満たすことができるという④が正解。これは難しい。

第4問 資料を使った「情報検索能力」を試す

ビジュアル問題頻出表現は確認したか？

A **英文情報とグラフ情報の対照** **「問答資料問題」**

問1 average speeds are now above 5 mbps in Mexico and Greece → **Greece** が決まる
Turkey offers faster broadband speeds and lower prices, even though just 33.7% of homes subscribe. → **Turkey** が決まる
Canada and France both offer Internet speeds 11 mbps faster than the OECD average of 41 mbps → **France** が決まる。面倒くさいが1つずつやっていくしかない。

問2 本文 South Korea has the lowest prices and the highest percentage of broadband subscribers.から、②「ユーザの数と低コスト」が選ばれる。

問3 《難》but monthly costs are twice as high in Canada. This is because, like the United States, Canada covers a large area. とある。そのことを言っているのが②

問4 Broadband Internet has spread rapidly since 2000, when just 4.4 % of people in the U.S. and 30.3% of people in South Korea subscribed to the service.アメリカは4.4% 勧告は30.3% ①は全く逆で×

B **見出し、記号を上手に活用せよ! 全部を読むのではない! 必要な情報だけキャッチ** **「直接資料問題」**

問1 スケジュールを見ると、4つの講座とも土曜の午前と日曜の午後。③が正解。

問2 《難》4つの講座にはいずれも道具や材料が言及されている。④が正解。

問3 《難》Each class is limited to 10 people. Advance registration is required.とあるので、定員10名、事前予約が必要、から②が正解。

第5問 第6問に同じ イラストがなければただの読解問題

～正解は本文の言い換え→「言い換え」を探す = 「同一内容異表現の法則」
■普通の長文問題と同じ。本文中から根拠を探して、その「言い換え」を選ぶべし! 下線部分がヒントに。

問1 <Miho>I knew nothing about stars and was never very interested in them.⇒ I found the talk very exciting. が選択肢の①に一致。

問2 My only complaint was the presence of one group who had to be told repeatedly not to point their flashlights at people.がアンドルーの苦情。それを述べているのが②。

問3 <Miho> I found the talk very exciting. <Andrew> Hearing about one man's amazing journey to a remote island to see a comet was also a highlight. I loved his talk.

問4 <Miho> I'm going to keep learning about the stars and I'd love to go back again.

<Andrew> Overall, I had a great time at the event and I hope Miho enjoyed it, too.

問5 《難》gave new people like me a "sky tour" a few hours after we arrived [スカイツアーは金曜到着直後]⇒(D)

I also enjoyed "Star Adventures" program on Saturday afternoon [スターアドベンチャーは土曜午後] ⇒(C)

On Saturday morning, I bought a book of detailed star charts [星座の本を買ったのは土曜朝] ⇒(B)

So I took it on the first night before we went back to our tents [写真撮影は金曜夜] ⇒(A) ※1つずつ確認

第6問 本文と設問選択肢の「対照力」が試される

「原文典拠の法則」 ★設問を先に読むのは常識
本文の該当箇所を見つけるために語彙力が必要!
ここに20分以上は残せ! 「同一内容異表現の法則」

第6問題は「原文典拠の法則」にしたがって、本文中に「…だから○」「…だから×」と確証を求め必ずその痕跡を残すこと! 何となくヤマカンで解答するから間違える。次に示す各段落の下線部分が解答の根拠となる。その「言い換え」が正解選択肢となることに注意。「同一内容異表現」のものが正解となる。「読みながら解く」

A
問1 but it includes 21 days of riding./ Both races last for three weeks.と本文にある。どちらも21日間続くので③「同じ期間続く」が正解。

問2 《やや難》 It took the fastest cyclist 17 hours and 45 minutes. ③「17時間以上続く」が正解。

問3 These changes worked so well that the organizers soon made the stages even shorter and added more mountain stages. ③「レースのステージを短縮」が正解。

問4 The leader in the point competition wears a green shirt. 読んで字の通り③。

問5 But the meaning of the Tour de France has remained the same. と同じ内容を言っているのは②。

B 《やや難》「要領」を会得せよ! Aの問1～問5を利用せよ。

●各段落の要旨は次の通り。

(1)	ツール・ド・フランスとは?	
(2)	ツール・ド・フランスと他のレース	①ツール・ド・フランスのアイデアに従う自転車レース
(3)	ツール・ド・フランスの歴史(創始期)	
(4)	ツール・ド・フランスの歴史(改善)	②ツール・ド・フランスの初期の変更点
(5)	ツール・ド・フランスの歴史(新特徴)	③ツール・ド・フランスのいくつかの新しい特徴
(6)	ツール・ド・フランスの意義	④ツール・ド・フランスの意義

※ただしこの第6問あまりいい問題とは思いませんが…。